

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372900585
事業所名	グループホームなごみや

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 秋祭りの子ども神輿のトイレ休憩の場所になっていて、おひねりを渡しています。盆踊りの輪に入って踊ったり、芸能祭を見学にでかけたり、子どもたちの蛍放流を見物したりと、努めて地域に出ています。鉢に植わった花木を観賞用にと届けてくださり、まるでリース会社のような対応をくださる人、「草刈しようか」と声をかけてくださる人と、近所の信愛に恵まれています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は開催月を年間で定め、当月参加のメンバーに諮って次回の日を決める方式で、つつがなく隔月実施が叶っています。職員の異動情報も盛り込んで判りやすいレジュメであり、また事故が起きた場合も詳らかに報告するようにしています。参加者からは利用者や職員の目についての事や思わず零した言葉を聞けることもあって、管理者には貴重な場と成っています。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 刈谷市長寿課並びに地域包括支援センターには運営推進会議に足を運んでもらえています。開設16年の長い歴史と職員の定着率を以て新規利用者を紹介してもらえた例もあり、事業所でもわからないことは電話で確認する等、日常的に市担当者と情報共有を図っています。また、介護相談員の受入れも継続しています。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 珈琲好きな利用者の家族が喫茶店に連れ出してくださるとき、他の利用者も誘ってくださるとのエピソードには家族とワンチームとの絆が伝わります。利用者を担当する職員が「今月の活動報告」「今月の健康状態」「連絡事項」と項目の分かれたお便りを手書きで綴り、写真入りの『なごみや新聞』とともに、毎月家族に届けており、家族会も年2回実施していて、円満な関係を築いています。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○